



ご 参 考

各 位

2008年5月23日
ミニストップ株式会社
(証券コード9946)

環境省「自主参加型国内排出量取引制度(第4期)」に参加

～対象店舗合計 年間369トンのCO₂削減を目指します～

ミニストップ株式会社(本社:東京都千代田区 社長:阿部 信行)は、今期より事業所のグループ単位でも参加できることとなった、環境省が主催する「自主参加型国内排出量取引制度」に参加することとなりました。

ミニストップは、「目標保有参加者タイプA」(一定量のCO₂排出量削減の約束と引換えに、CO₂排出抑制設備の整備に対する補助金と排出枠の交付を受ける参加者。「温室効果ガスの自主削減目標設定に係る設備補助事業」の採択業者。)として参加いたします。

このたび、113店舗において実施し、2005年度～2007年度の3年間の平均CO₂排出量と比較して、2009年度のCO₂排出量を、合計年間369トン削減することを目標といたします。そのために、下記設備を該当店舗に順次導入してまいります。

(1)インバータ空調機

一定速機から高効率インバータ機化の実施

12店舗 年間CO₂排出削減予測量 - 41トン

(2)低圧制御システム

ケースの庫内温度を監視しながら、冷却の無駄なく、冷凍機を低圧で制御するシステム。

27店舗 年間CO₂排出削減予想量 - 100トン

(3)調光システム

昼間は太陽光を利用し、夜はタイマーで店内照度を適正な明るさにするシステム。

82店舗 年間CO₂排出削減予想量 - 218トン

(4)LED照明

駐車場投光器を水銀灯からLED照明化へ変更。

7店舗 年間CO₂排出削減予想量 - 5トン

(5)屋根・窓断熱

屋根は高断熱・高气密性のサンドインパネルに、窓は複層ガラスで断熱。

2店舗 年間CO₂排出削減予想量 - 5トン

この件についてのお問合せ先は、

ミニストップ株式会社

経営企画室I R広報 菅原・山盛

043-212-6477

<http://www.ministop.co.jp>



木を植えています

私たちはイオンです



【これまでの取り組み】

ミニストップは、店舗建設から閉店にいたるまで、循環型店舗建築を構築しております。

- 店舗建築において、工場で組み立てたものを運ぶエコロキットの導入
→ 従来の店舗建築と比べ、CO₂排出量を63%削減
- 建築資材・部材配送において、その資材・部材を集約して配送する集中配送センターを整備
→ 通常個別配送対比ガソリン代 60%削減
- 閉店店舗などにおける什器備品をリペアして再活用するリペアセンターの整備
→ 2007年度、73トンの廃材を削減

ミニストップは、お客さま、加盟店、お取引先さまとともに、地球環境保全を考えています。このたびの「自主参加型国内排出量取引制度」に参加することにより、これまで以上、CO₂排出量削減へ積極的に取り組んでまいります。